

平成30年度 G A P 交付金（農業生産工程管理推進事業）の事業評価票

都道府県名 青森県

区分	目標値			備考
	事業内容	目標値	実績	
I G A P 指導体制の構築	G A P 指導員の新規育成数 56名	G A P 指導員の新規育成数 56名	100%	
II G A P 認証の取得拡大	G A P 認証の新規取得経営体数 45経営体	G A P 認証の新規取得経営体数 15経営体	33%	
<p><b>事業の成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>G A P 指導員を育成するため、日本生産者G A P 協会が主催する「G A P 実践セミナー」に普及指導員を派遣したほか、県やJ A の指導員及び農業高校教諭を対象としたG A P 研修会を4回開催し、延べ79名が参加した。 また、上記研修を修了し、かつ、3戸以上の農業者に指導を行ったG A P 指導員は、目標の56名となった。</li> <li>農業者の取組段階に応じた研修会（初級・中級）を県内2か所で開催した結果、初級研修には78名、中級研修には25名が参加した。</li> <li>G A P 交付金事業の取得支援メニューを活用した認証G A P の取得は、団体認証が1団体で8経営体、個別認証が7経営体の計15経営体にとどまった。</li> </ul> <p>【「II G A P 認証の取得拡大」の実施者減少の主な理由】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>G A P 取得の体制整備が間に合わず、実施を断念</li> <li>事業実施要望の提出時(30年3月)より実施農業者を絞って実施</li> <li>支援内容など条件の良い他事業を活用</li> </ol>				
<p><b>都道府県による評価</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「G A P 指導体制の構築」は、目標どおりG A P 指導員が育成できたことで、今後、農業者への指導が進むものと期待される。</li> <li>「G A P 認証の取得拡大」は、計画に対する達成率が33%に止まったものの、本県初のJ A 生産部会による団体認証が取得されたこと。また、本県を代表する米やりんご、にんにくを生産する、地域農業に影響力のある農業者が認証を取得したことなどから、今後、G A P の取得推進が期待され、一定の成果はあったものと評価。</li> </ul>				